

### ■用途

2線式伝送器に電源を供給し伝送器からのDC4~20mA信号を受け、比例した直流信号を絶縁して出力します。絶縁した2出力を取り出せる為、1台のトランスデューサで制御と監視ができます。又、多連ベースにユニットとして最大16台収納できます。

### ■特長

- コンパクトサイズで高耐圧設計です。
- 入力・出力・補助電源・外箱間の耐電圧AC2,000V(50/60Hz)1分間絶縁。
- 出力相互の耐電圧は、AC500V(50/60Hz)1分間絶縁。
- ディストリビュータ機能と信号変換機能を備えた、2線式伝送器用ディストリビュータです。
- 伝送器用電源短絡保護回路(制限電流23~30mA)
- 伝送器からのDC4~20mA信号をソケット(FW11)の3~4番端子で、DC1~5V(±0.1%)信号としてモニターができます。
- 定電圧・定電流出力タイプですので、負荷抵抗範囲内でご使用される場合については調整が不要です。
- 電源印加状態は、LEDで確認できます。
- 第1出力と第2出力のゼロ・スパン調整が独立に調整可能です。(±2%調整可能)



29.5×76×125mm/180g



小形プラグイン  
トランスデューサ

### ■仕様一覧

●ご指定方法		形名	仕様コード			
		<b>FWDT-</b>	[ ]	[ ]	[ ]	<b>0</b>
入力(入力抵抗)	第1出力(負荷抵抗)	第2出力(負荷抵抗)	補助電源	電源ヒューズ	共通仕様	
[0CZ]:DC 4~20mA (250Ω±0.1%)	[1]:DC 0~100mV (200Ω以上) [2]:DC 0~1V (200Ω以上) [3]:DC 0~5V (600Ω以上) [4]:DC 0~10V (2kΩ以上) [5]:DC 1~5V (600Ω以上)	[1]:DC 0~100mV (200Ω以上) [2]:DC 0~1V (200Ω以上) [3]:DC 0~5V (1kΩ以上) [5]:DC 1~5V (1kΩ以上)	[F]:AC・DC80~264V (定格電圧) AC100/110V 50/60Hz AC200/220V 50/60Hz DC100/110V [5]:DC24V (DC19~30V) [A]:DC24V (DC19~30V) (CEマーキング品) ※2	[1]:ヒューズ無し [2]:ヒューズ有り	変換精度:±0.1% 温度特性: 0.2%/10°C 応答時間: 0.5s以下/90% 2線式伝送器用電源 DC 24~28V(無負荷時) 電流容量: DC 22mA以下 消費VA: AC 110V時:5.0VA AC 220V時:6.0VA DC 110V時:3.0W DC 24V時:3.5W CEマーキング品 DC 24V時:4.4W 質量: ソケット無し:約130g ソケット有り:約180g	
[ZZ]:上記以外 ※1 (製作範囲参照)	[Z]:上記以外 ※1 (製作範囲参照)	[Z]:上記以外 ※1 (製作範囲参照)				

※1 上記以外についてはご相談下さい。

### 製作範囲(特殊対応含む)

入力	第1出力	第2出力
電流入力スパン:12mA以上 Full入力:MAX20mA	電流出力:1mA~20mAまでの範囲 電圧出力:10mV~10Vまでの範囲	電流出力:1mA~20mAまでの範囲 電圧出力:10mV~10Vまでの範囲

第2出力:出力5.1V以上10V以下の出力については、特殊品となります。(負荷電流2mA)

### ※2 CEマーキング品適合規格

- EMC適合規格  
EMI(エミッション) EN61000-6-4  
EMS(イミュニティ) EN61000-6-2
- 安全規格  
EN61010-1  
CAT III、汚染度2

### ●伝送器用電源

伝送器用電源端子に突入電流や短絡などの電流量を超える過電流が流れた場合、内蔵の短絡保護回路が働き供給電圧を下げ、供給電流を制限してディストリビュータの破損を防止します。

### ●線路抵抗(伝送器とディストリビュータ間)

線路抵抗 ≤  $\frac{19V(\text{注1}) - \text{伝送器最小動作電圧}}{0.02A}$

(注1) 最小供給電圧(24V) - 内部電圧降下(5V) = 19V

### ■結線図(ソケット)

多連ベースの場合は、結線が異なりますのでFWBAは90ページ、FSBSは91ページ、FWBSは92ページをご覧ください。

### ■構成図

